

# 2026年 中学生地球ミーティング (実施計画)

2026年2月4日 更新  
NPO 法人 スプラタルカ

## 趣 旨

本会議を通して、参加国の中学生が自由に意見を交換し、また、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解や同世代の連帯を図る。さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

## 地球ミーティング 詳細

### 会議の運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

### 開催期日

2026年3月20日(月) 「春分の日」

日本時間 14:30 – 16:30

インド 11:00 – 13:00

フィリピン 13:30 – 15:30

会議参加者 (3カ国) \* 各国の希望者 10名~40名程度 \* 12歳~14歳程度

- ① 日本 (沖縄) : 沖縄在住の中学生
- ② インド (Udaipur) : Maharana Mewar Public School 生徒  
<https://mmpsschool.org/>
- ③ フィリピン (Calapan) : Parang National High School 生徒  
<https://www.facebook.com/share/17vsyRwRZT/>
- ④ 世界各地 : 世界各地から個人参加 (中学生相当) \* 12歳~14歳程度  
\* 10名以内

### 会議内容 テーマ :

「差別や偏見から自由になる、いいアイデアは？」

"What is your good idea to get free from discrimination and prejudice?"

学校や地域で、そして世界で、差別や偏見から自由になるための、いいアイデアはないか？ お互いで具体的なアイデアを出し合って議論します。

## 会 場

日本（沖縄）： 読谷村文化センター  
インド： 学校内会場  
フィリピン： 学校内会場  
個人参加： 自宅から

## 通 訳

各国の会場に通訳を配置する。参加者は母語で交流できる。 \*参加者の英語能力は問わない

参加費 無料

## 会議形式

- ビデオ通話を使った3会場の同時中継（大型スクリーンに映す）。
- 個人参加は、各家庭からオンラインで参加する。
- 3会場の画面を中心とし、個人参加の画面は小さく配置する。
- 会場を解放し、保護者や見学者は会議を自由に見学できる。（日本側）

## 地球ミーティングのプログラム構成

\*日本時間

場面	時間	会議の詳細
あいさつ	14:30-14:32 (2分)	<b>Ice Break!</b> ＜参加者全員＞ <ul style="list-style-type: none"><li>● 参加者の緊張をほぐす。</li><li>● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。</li></ul>
学校紹介	14:33-14:45 (9分) 各3分×3	各学校や地域の紹介を行う。 (日本、インド、タイの順) ＜各国担当者＞ <ul style="list-style-type: none"><li>● 発表担当者（分担可能）が、発表する。</li><li>● 他の国の生徒は、質問できる。</li><li>● 日本側は、一般的な日本の学校の紹介を行う。（学校単位ではないから）</li></ul>
文化紹介	14:45-15:00 (9分) 各3分×3	各国の文化を紹介する。 (日本、インド、タイの順) ＜各国担当者＞ <ul style="list-style-type: none"><li>● 担当者が披露する。</li></ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他国の生徒は、質問する。</li> </ul>
<p>テーマに沿った話し合い</p>	<p>15:00-15:50 (45分) 各15分×3</p>	<p><b>「差別や偏見から自由になる、いいアイデアは？」</b> というテーマのもと、それぞれの国から、具体的なアイデアを紹介しあう。 (日本、インド、タイの順) ＜各国担当者＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 事前にこのテーマについて、ワークシートに各自の意見をまとめておく。(事前準備)</li> <li>● 事前研修で、紹介するアイデアを絞り込んで、発表の準備をする。</li> <li>● 写真や図、絵などの資料を見せながら分かりやすく説明する。</li> <li>● 基本的に英語で発表する。詳細は日本語で発表してよい(スタッフが通訳する。)</li> <li>● 画面共有方式を使用する。</li> <li>● 他国の生徒は、その内容について<u>質問や意見</u>を行う。</li> <li>● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。</li> </ul>
	<p>15:50-15:55 (3分)</p>	<p>3分間の休憩</p>
<p>自由質問</p>	<p>15:55-16:25 (30分)</p>	<p>自由な質問 ＜参加者全員＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。</li> <li>● <u>国を指定せず</u>、自由に質問を取る。</li> <li>● <u>質問内容は、特に制限しない</u>。(アニメ、アイドル、学校生活、休日の過ごし方、など)</li> <li>● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。</li> </ul>
<p>終わりのあいさつ</p>	<p>16:28-16:30 (2分)</p>	<p>地球ミーティング終了のあいさつ ＜各国のリーダー＞ 各国のリーダーが、会議終了のあいさつを行う。 <b>*ビデオ通話を切断する。*</b></p>
	<p>16:30-16:35 (5分)</p>	<p>5分間の休憩</p>

<p>全体のまとめ (国ごと)</p>	<p>16:35-16:55 (20分)</p>	<p>本会議のまとめ (国ごと別々に行う)          &lt;参加者全員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今日の会議について感想を述べる。</li> <li>● <u>ワークシート</u>に自分の感想をまとめる。</li> <li>● 今回の会議について、<u>参加者全員から</u>意見や感想を取る。</li> <li>● スタッフや見学者からも意見や感想を取る。</li> </ul>
<p>おわり</p>	<p>16:59-17:00 (1分)</p>	<p>会議全体の終了</p> <p style="text-align: center;"><b>*地球ミーティング全日程の終了</b></p>

### 事前準備

1. **各自**、テーマ：「**差別や偏見から自由になる、いいアイデアは？**」について考え、事前にワークシートに答えておく。
  - 学校や地域で目にしたり体験した差別や偏見、また新聞やテレビやネットで目にした差別や偏見について考え、そのような感情から自由になるためのアイデアを各自考える。
  - 具体的なアイデアを考える。
  - ネットや新聞などで知った、素晴らしいアイデアの紹介でも結構です。
  - アイデアは、いくつあってもよい。
2. 事前研修で、日本側として紹介したいアイデアとして1つもしくは2つに絞り込む。
  - 各自が考えたアイデアを発表する。(全員)
  - それらのアイデアを全員で話し合い、テーマに適したものを、1つもしくは2つ選ぶ。
  - そのアイデアを発表するために資料を作成する。
  - 分かりやすく説明するため、図や写真、ビデオ、手書きの絵なども利用する。
  - データは、グーグルスライドもしくはパワーポイントで保存する。
  - 画面共有方式で発表する。
  - 通訳を考え、資料は出来るだけ簡潔にまとめる。
  - 通訳等も考え、5分程度の資料にまとめる。
  - 沖縄以外からの参加者は、オンラインで事前研修に参加する。
3. 日本の学校の紹介資料を作成する。
  - 日本の学校を紹介する。参加者の学校が違うので、どのように紹介するかを話し合う。(発表者の学校の紹介、一般的日本の中学校の紹介、など)
  - 写真や図を使って資料を作成する。
  - 2分弱の発表にまとめる。パネル5枚以内。(A3もしくはA4)、もしくはスライドファイル。
  - 完成した資料は、先に他の参加国とファイルを共有する。(会議の時間を節約するため)

4. **文化紹介**の準備しておく。
  - 文化紹介として、発表（実演）できる内容と担当者を決める。
  - 担当者は、必要な準備を行う。
5. それぞれの**発表役**を決める。
  - 学校紹介：複数名も可能。
  - 文化紹介：複数名も可能。
  - テーマについての発表：複数名も可能。
6. **通訳は、コミュニケーションの流れ**を理解しておく。
  - 全員が同じスクリーンに登場し、音声も全員に聞こえるので、通訳は各国順番に行っていく必要がある。

### 交流中の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。（悪い例：「それは間違い！」「それはおかしい！」）

### 意思疎通の流れ

1. 意思疎通の流れは以下の通り。
  - 「発表者（母語）」→「通訳（英語）」→**<インターネット>**→
    - 「通訳 1（母語 1）」→「相手生徒」
    - 「通訳 2（母語 2）」→「相手生徒」
  - 「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→**<インターネット>**→
    - 「通訳 1（母語 1）」→「相手生徒」
    - 「通訳 2（母語 2）」→「相手生徒」

### 補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

### 地球ミーティング開催までの日程

募集期間： ～3月13日（金）

\*参加予定者は、研修前にワークシートに記入しておく。

\*ボランティアスタッフの募集も含む。

応募方法：オンラインフォーム形式

\*この QR コードから申し込み下さい。



\*申し込み用紙もしくはメールでの申し込みも可能です。

詳しくは <https://www.supratarka.org/int-conference> から資料をダウンロードしてください。

#### 事前研修：

1. 第1回 3月15日(日) 13:00 – 16:30 読谷村文化センター内  
\* 沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。\*
  - 参加者自己紹介
  - 各自の意見発表
  - 意見やアイデアのまとめ。
  - 役割分担(資料作成、発表)
  - 発表資料作成(学校紹介、組織の紹介)
  - 相手校や地域の紹介
2. 第2回 3月20日(金) 12:00 – 14:00 読谷村文化センター内  
\* 沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。\*
  - 発表資料完成
  - 発表練習

\* 事前研修前に食事を済ませておく。\*  
\* 事前研修後、休憩を取って、そのまま本会議となる。\*

**本会議：** 3月20日(金) 14:30 – 16:30 読谷村文化センター内  
\* 沖縄以外からの参加者は、オンラインで自宅から参加する。\*  
\* 相手校は授業の一環なので、服装は制服とします。(自宅からの参加者も)\*

#### 寄付についてのご案内

NPO 法人スプラタルカは、会員の皆様の会費及び支援者の皆様の寄付を中心として運営しております。

プログラムに参加されたうえで、その価値や意義をご理解いただけた場合は、次回の参加者に向けたご支援のほどよろしくお願い致します。

#### 問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

[info@supratarka.org](mailto:info@supratarka.org)

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

[https://www.instagram.com/supratarka\\_official/](https://www.instagram.com/supratarka_official/)



Supratarka

